

日本での交換留学

東呉大学

リン チャーウェン

学籍番号 k2490056

大学に入ってから、ずっと日本に留学したいと思っていました。去年お茶の水女子大学に来て、その願いがやっと叶えたのです。まだ暑さが残る九月末に、お茶の水女子大学に足を踏み入れた私を、イチョウ並木が暖かく迎え入れてくれました。

履修する授業を決めるときに、私は大きな挑戦をしようと決めました。それは学部の授業を多くとることです。日本語音声表現論や日本近代文学史論、リベラルアーツの日本語論など、どれも母国の大学でとったことのない授業です。果たして自分は授業についていけるのかと、そういう心配もありました。しかし、結果としていい選択をしたと思います。もちろん、授業の内容は決して易しくありません。ただし、その困難を乗り越えて、日本語の音声と音韻や日本近代文学の流れ、漢字の奥深さなど、貴重な学びをたくさん得ることができました。留学生向けの授業もいくつかとりました。特に印象深かったのは李先生が担当した「日本事情演習VB」で、「文化」とは何かについて考え直すきっかけとなりました。

また、国際教育センターが開催した文化体験教室をたくさん参加することができました。練り切り教室やきもの教室、茶道教室、お箏教室など、さまざまな活動を通じて、日本の文化について学ぶだけでなく、日本の学生たちと交流することもできました。

余暇時間は遠くまで旅行しなかったのですが、いろいろなところを見てまわりました。日本庭園をめぐったり、皇居を参観したりしました。江の島と熱海にも行って、海鮮や温泉を満喫しました。年末年始は増上寺で除夜の鐘を聞き、友達と一緒に明治神宮に参拝しました。素敵な思い出がたくさんできました。



この半年間は多くの方々に支えていただいたおかげで、楽しい留学生活ができました。今までお世話になった方々に感謝を伝えたいと思います。指導教官の竹村先



生は忙しい中、毎月振り返りシートを読んでくださり、温かいお言葉を賜りました。心より感謝いたします。萩原先生、いつも留学生のことを気にかけてくださり、本当にありがとうございました。国際課の方々、いつも留学生を全面的にサポートしてくださり、ありがとうございました。音羽館の管理室の方々、日ごろの生活を支えてくださり、深く感謝いたします。国際教育センターAAのみなさん、多彩な

活動を計画してくださり、ありがとうございました。最後に、ご指導くださった先生方に感謝を申し上げたいと思います。先生方の授業で多くの学びを得て、とても有意義な留学生生活を過ごすことができました。誠にありがとうございました。